

考古学から見た絹の歴史

右島 和夫（当館 特別館長）

8 月 24 日（土）13:30～15:00

人々の歴史の中で絹織物が誕生し、広がっていく様子を、中国や西アジア、そして日本の考古学の成果をもとにして、興味深く、分かりやすく話します。



パルミラ遺跡から出土した
漢代のシルク
（西藤清秀氏提供）



金井東裏遺跡出土の甲古墳
人の胃から見つかった平織り
の絹（群馬県提供）

●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：140 名

●参加費：無料

（企画展を観覧される場合（常設展も含む）：一般 800 円）

●申込方法：7 月 24 日（水）より、事前申込が必要です。

○当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス

○電話（027-346-5522（開館日の 9:30～17:00））

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

講演会⑤入力フォー
ム



群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1（群馬の森内）

TEL. 027(346)5522

